

校長室便り

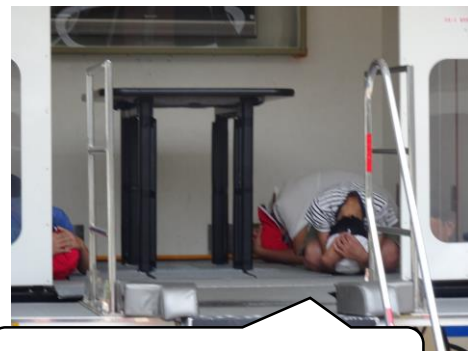
令和元年 6月20日(木) No.6
土佐清水市立下ノ加江小学校
校長 宮地 由美
Tel/Fax 0880-84-0031

起震車体験

6月13日(木)、起震車体験を行いました。子どもたちはお家でどのように話をしていたでしょう？

今回は、これまでと違い、『揺れを感じたら“ダンゴムシのポーズ”をする』という体験でした。ダンゴムシのポーズは、正座をして、体を丸くし頭を守るポーズなのですが、足を少し開いておしりをおとして正座をすると、重心が低くなり横揺れに対応しやすいそうです。

初めて体験した1年生のりゅうしろう君は、終わったとたん、「たまるかいうばあこわかった。」と感想を話していました。地震はいつ起こるかわかりません。南海トラフ地震では、高知県の広い地域で最大震度6弱以上、地域によっては震度7の地震が起こるといわれていますので、実際は起震車で体験したよりも揺れるかもしれません。だからこそ、このような体験は大切です。また、月1回行っている避難訓練も、授業中の場合や休み時間の場合など状況をかえながら実施しています。いつ、どんな状況でも「自分の命を守りきる」「みんなで生き抜く」ために、今後も避難訓練や防災学習に取り組みます。



ダンゴムシのポーズ



お世話になりました。

読み聞かせ朝会

今年度も生涯学習課の方にお世話になり、読み聞かせ朝会を行っています。

10分程度の短い時間ですが、子どもたちは、お話の中にずっと引き込まれています。自分で読むのと、読み聞かせで聞くのでは感じ方が違うのかもしれませんが、年間10回なのですが、子どもたちの表情を見ていると、「本の中のいろいろな世界に入り感じることで、心を豊かにしていく」ということを感じたことでした。

